



令和5年5月18日

## 福岡地区水道企業団が設立 50 周年を迎えます

福岡地区水道企業団は、水源に乏しい福岡都市圏の水不足解消のため、筑後川からの取水・運用を行うことを目的に昭和48年(1973年)6月に一部事務組合として設立され、令和5年(2023年)6月、ついに設立 50 周年を迎えます。

この節目を迎えるにあたり、福岡都市圏の皆さんに都市圏の水事情や筑後川の恵みの大切さについて知っていただき、また、水源地の**筑後川流域の皆さんに感謝の気持ちを届ける**ため、「福岡地区水道企業団 50 周年記念事業」を実施いたします。

今回、この事業を開始するにあたり、**記念ポスター**を作成いたしましたので、**事業概要**と併せてお知らせします。

### 1 記念ポスター



●ポスターに採用したキャラクター(アイアンキング)は、水をエネルギーに悪と戦う特撮ヒーロー。

企業団が 50 周年を迎えるにあたり、ほぼ同時期に生まれたアイアンキングとタッグを組んで「水の大切さ」や「水(筑後川)への感謝」を伝えていきます。

●「筑後川との大切な絆 これまでも、これからも、水とともに」というメッセージは、福岡都市圏の大学生が提案した案のなかから選定しました。



ポスターは、構成団体、福岡市内の公民館等に配付します。

地下鉄駅(天神、中洲川端、博多)に掲示(5/2~5/15)

※写真は天神駅

## 2 事業概要

### (1) 50周年記念特設ウェブサイトの開設

令和5年4月から50周年記念特設サイトを公開しています。

50周年記念事業関係イベント情報をはじめ、企業団の水源開発のあゆみなどをSNS(Twitter、Instagram)とも連携してお知らせしていきます。

また、50周年誌のWEB(暫定)版も公開しており、詳細な歴史を知ることができます。(サイトは順次更新予定)

・特設サイト URL: <https://www.f-suiki.or.jp/50history/>



特設サイト

### (2) 50周年記念イベント・式典の実施

#### ① 考えてみよう！ふくおかの「水」のこと × 福岡テンジン大学

※詳細は、別途報道資料(No.3)をご覧ください。

#### ② 小学生向け学習動画素材制作(九州産業大学・福岡市・企業団の三者連携事業)

※詳細は、別途報道資料(No.4)をご覧ください。

#### ③ ありがとうの森プロジェクト

※詳細は、別途報道資料(No.5)をご覧ください。

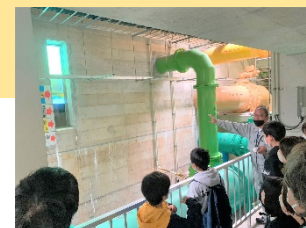
#### ④ 水と遊ぼうキッズバスツアー

都市圏在住の小学生とその保護者を対象に、楽しみながら「水」のことを学ぶバスツアーを実施します。

実施日程：令和5年8月4日(金)

実施場所：牛頸浄水場・水質センター・寺内ダム・あまぎ水の文化村

応募締切：6月23日(金) ※応募方法等については上記特設サイトを参照のこと



バスツアーイメージ

#### ⑤ 記念式典

開催日程：令和5年10月14日(土)

開催場所：福岡市役所西側広場

内容：「筑後川のめぐみフェスティバル」内で式典を開催



前回の「筑後川のめぐみフェスティバル」

#### ⑥ その他

福岡都市圏の自治体をめぐる巡回パネル展や施設見学会、各種イベントへの協賛・参加等を通じて、都市圏住民の皆さんに『ふくおかの「水」のこと』を知っていただく取り組みを行います。

また、50周年記念事業の個々の事業にあたっては、別途、プレスリリースを行うほか、上記特設サイト等でも詳細をお知らせします。

なお、各種イベントは、中止または内容が変更になる場合があります。

お問い合わせ：福岡地区水道企業団 総務部 赤間、玉井、今村

☎:092-552-1731 FAX:092-552-1729 Email:50syuunen@f-suiki.or.jp



令和5年5月18日

## 『考えてみよう!ふくおかの「水」のこと』

## ✕ 福岡テンジン大学 【連続講座】

福岡地区水道企業団は、NPO 法人福岡テンジン大学と連携し、5月20日から福岡都市圏市民を対象とした計4回の連続講座『考えてみよう!ふくおかの「水」のこと』を開講します。

都市圏住民の皆さんに、暮らしを豊かにする大人の学び(大人の社会科)の一環として、日常生活で身近な「ふくおかの水」をテーマに、自分が暮らす地域のことやその暮らしを支える水源地域、歴史や土木技術について気楽に学び、考える機会になればと企画いたしました。

実は知らない人も多い、「ふくおかの水のこと」について、施設見学も含めて、学んでいくことができる講座内容となっており、郷土史・都市計画・工事・ダムに興味がある方はもちろん、単に「水」に興味がある方も含め、福岡テンジン大学の気軽な雰囲気の中で学ぶことができますよう企画しています。

本講座は、企業団設立50周年を契機とした初の取組みであり、多くの方に知っていただきたく、取材よろしくお願いたします。



(※ 写真は、テンジン大学の講座風景)

○参考資料：別紙チラシ「考えてみよう!ふくおかの水のこと@福岡テンジン大学」

## ▼講座予定

- 第1回 <テーマ：なぜ福岡は“水がない”のに九州一の都市となったのか>  
・日時：5月20日(土) 13:30~16:00 ・場所：福岡市博物館旧レストラン  
・内容：記念対談
- 第2回 <テーマ：ふくおかの水はどこからやってくる? (仮)>  
・日時：6月24日(土) 13:30~16:00 ・場所：海の中道奈多海水淡水化センター(まみずピア)  
・内容：施設見学・ワークショップ
- 第3回 <テーマ：福岡の発展を支える水×ドボク(仮)>  
・日時：7月22日(土) 時間未定 ・場所：筑後大堰、江川・寺内ダムなど  
・内容：施設見学
- 第4回 <テーマ：ふくおかの「水のこれから」を考える(仮)>  
・日時：9月30日(土) 時間未定 ・場所：ボタニカルライフスクエア(福岡市植物園)  
・内容：ワークショップ

お問い合わせ：福岡地区水道企業団 総務部 赤間、玉井、今村

☎:092-552-1731 FAX:092-552-1729 Email:50syuunen@f-suiki.or.jp

# 考えてみよう！ ふくおかの「水」のこと

@福岡テンジン大学

【第1回】 [大人の社会科]

なぜ福岡は“水がない”のに  
**九州一の都市**となったのか

日時:5月20日(土) 13:30~16:00

場所:福岡市博物館 2階 喫茶・談話室

○登壇



有馬 学さん  
福岡市博物館総館長

○登壇



岩永 真一さん  
福岡テンジン大学 学長

○モデレーター



倉員 知子さん  
TELQ「You刊ふくおか」  
木曜コメンテーター

## 福岡のまちの歴史について水を切り口に語り合う

### ■お申し込み

ファックス (552-1729) 、または、メール (50syuunen@f-suiki.or.jp)  
5月11日まで

### ■参加費 無料

### ■定員50人(多数の場合は抽選)

【次回予告】 それぞれ申し込みを受け付けます。

#### 第2回

6月24日(土)  
13:00~16:00  
施設見学、  
ワークショップ  
海水淡水化センター

#### 第3回

7月22日(土)  
施設見学  
筑後大堰、江川・  
寺内ダムなど

#### 第4回

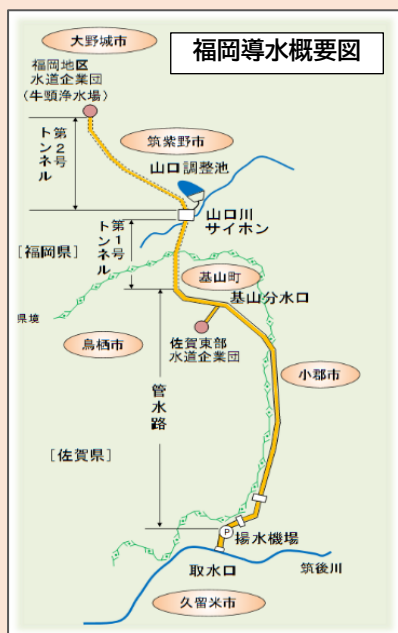
9月30日(土)  
ワークショップ  
福岡市植物園  
(ボタニカルライフスクエア)



令和5年5月18日

九州産業大学 ✕ 福岡市教育委員会 ✕ 福岡地区水道企業団

福岡導水を知る小学生向けの学習動画素材を制作します



福岡地区水道企業団は、設立 50 周年記念事業として、九州産業大学、福岡市教育委員会と協働して、福岡都市圏の小中学校での参考資料となる**学習動画を制作**します。

動画制作は、九州産業大学 芸術学部 写真・映像メディア学科の**学生が担当**し、筑後川から都市圏まで水を送る福岡導水について当企業団から資料の提供を受け、また、実際に現地を取材(※写真参照)するなどして、作品作りを行います。

若者の感性を活かした動画で、年齢の近い小学生の学習でも活用できること、及び、学生にとって、自治体と連携したモノづくりという貴重な経験となることが期待されます。

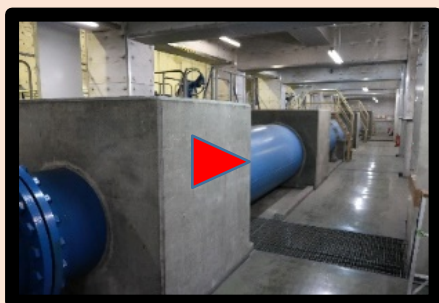
完成した動画は、福岡市教育委員会の“つながるクラウド”

(どなたでも視聴可能)において公開されます。(令和5年秋公開予定)

本事業について、広報・周知いただきたく、制作過程も含め取材よろしくお願いたします。



※ 取材した様子 (5月13日撮影)



動画のイメージ

昭和期に福岡都市圏の水需要を充たすために整備された福岡導水の整備経緯や役割は、現在、福岡県内の小中学校で広く学ばれている江戸時代初期に筑後川からの灌漑用水整備に尽力した5人の庄屋の話「五庄屋物語」と親和性が高いため、この「五庄屋物語」の学習を深めるものになります。

お問い合わせ：福岡地区水道企業団 総務部 赤間、玉井、今村

☎:092-552-1731 FAX:092-552-1729 Email:50syuunen@f-suiki.or.jp



令和5年5月18日

水源地に感謝の言葉を届ける  
「ありがとうの森プロジェクト」が始動！

ありがとうの森プロジェクトとは・・・

企業団設立 50 周年を記念して、福岡都市圏の皆さんから水源地域（筑後川流域）への感謝の気持ちを「メッセージ」としてお寄せいただき、そのメッセージを企業団が苗木に添えて水源地域に贈呈することで、福岡都市圏からの「ありがとう」を伝える事業です。

水源にめぐまれない福岡都市圏では、圏内 260 万人の暮らしを支える水道水の約 3 分の 1 は、圏外の筑後川から送られています。

このことを多くの人に知っていただき、そこから生まれる水源地域への感謝の気持ちを目に見える「ありがとうのメッセージ」として、寄せていただきたいと思います。

いただいたメッセージは、水を育む森となる苗木に添えて、記念式典（10月14日開催）において水源地域に贈呈します。

一人ひとりの「ありがとう」が水を貯える森、美味しい水を作り出す森につながる「ありがとうの森プロジェクト」です。

多くの皆さまにこの事業を知っていただきたく、広報の御協力をお願いいたします。



水源地へ感謝のメッセージ募集中！  
ありがとうの森 プロジェクト

企業団ホームページ 50 周年記念特設サイトの「ありがとうの森プロジェクト」投稿フォームからメッセージが送れます。



お問い合わせ：  
福岡地区水道企業団 総務部 赤間、玉井、今村  
☎：092-552-1731 FAX：092-552-1729  
Email：50syuunen@f-suiki.or.jp